

## 食いしん防災コミュニティ部会がいく！

(第27回 2020年8月)



前回はいつになくマジメ成分の多い内容だったせいか、「良い子ぶっているのか」「からだの具合でも悪いのか」「最終回が迫っているのか」といった声をいただきました。いつもと同じくなーんも考えないで書いていたのですが、アップした後で本当に不調が見つかり、今月入院することに…… やっぱ柄にもないことをしたらあきませんな。

ということで、「読んでためにならない」巻頭言復活！（前回のもためになるってほどじゃないけどね）おなじみ映画ネタです！

ミーハー的な好みではないけど、お気に入り俳優の1人にハリソン・フォードがいる。泣く子も黙る大スターだが、大きなハンディを乗り越えてスターになった点が、食いしん防にはぐっとくるのだ。

フォードの抱えている問題とは、顔の傷。あごにかなり目立つ傷跡がある。顔は俳優にとって命ともいうべきもので、傷があると役をつかむにあたって大きな障害となる。

初期のキャリアにおいて彼に回ってきた役は、不良青年（アメリカン・グラフィティ）・ベトナム復員兵（幸福の旅路）・軍人（地獄の黙示録など）・無法者（スターウォーズなど）ばかり。やっぱ傷がネックになってるんだよねー。

この脇役時代で出色だったのは「カンパセーション 盗聴」（ゴッドファーザーのフランシス・コッポラ監督作品で、カンヌ映画祭グランプリを獲った）という作品。ここでのフォードは、スーツに身を包んだサラリーマン風のいでたちなのに、いかがわしい雰囲気をもくもくと漂わせている。ラストで明らかになる正体は、やはりカタギではなかった…



「カンパセーション」のいかがわしいフォード↑

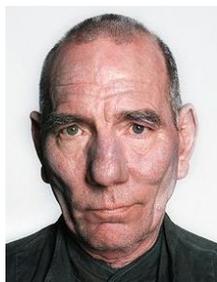
ハン・ソロ役で人気をつかみ主人公をやるようになって、冒険家（インディ・ジョーンズ）・賞金稼ぎ（ブレードランナー）・刑事（刑事ジョン・ブック）など、傷があってもおかしくない役が続いた。

初めて“普通の人”を演じたのは「ワーキングガール」という作品だったが、この時はわざわざ“傷がある理由”を喋らせている。だがすでに誰も傷のことなんて気にしなくなっていた。以降のフォードはあらゆる役をやるようになった。大統領（エアフォース・ワン）までも！

他にもジュリアーノ・ジェンマ（頬に傷がある）、ピート・ポスルウェイト（鼻が曲がっている）、ヒュー・グラント（歯並びが悪い）など、肉体的ハンディを克服した俳優がいる。彼らのスクリーンでの活躍は、「努力すればたいていのことは何とかできる」と勇気づけてくれるのである。



ジェンマ



ポスルウェイト



グラント

## TOPICS

### ☆「こと防」が始動！

コロナで遅れていた湖東地区防災ネットワーク（こと防）の全体会が、例年より1か月強遅れの7月30日に、湖東コミセンの多目的ホールで開かれた。換気のためにすべての扉を開け放ち、密を避けてホールいっぱいに広がるかたちで31自治会の防災推進員が集まった。



前年度代表の村田道広さん（北菩提寺町）の「今年はコロナで大変ですが、できることをやっていきましょう！」というあいさつに続いて、東近江市防災危機管理課の山田亜耶さんを講師に迎えて「コロナと災害時の避難」についての研修が行われた。（詳しい内容は次の項目で）その後の質疑応答では、市の避難所運営や備蓄品などについての鋭い質問が連発され、答える防危課の中井基弘さんがたじたじとなる場面も。熱〜い研修となった。

それから避難所単位で分かれて、今年度のブロック代表選出と、情報交換や活動方針についての話し合いが行われた。各ブロックの代表と取り組みの優先課題は次の通り。



- 第一小ブロック……加藤喜代松さん（下里町） 避難所運営
- 第二小ブロック……村田道広さん（北菩提寺町） 地震対策
- 第三小ブロック……植田重一郎さん（小田苅町） 風水害対策
- ひばり幼ブロック…野村清貴さん（大沢町） これから検討
- 支所ブロック……岸 耕平さん（横溝ニュータウン） 自治会間の連携を深める

そしてブロック代表の互選による全体代表は……ジャジャーン！ 3期連続となる村田道広さんに決定！ 「今年度は困難な状況にありますが、できることをして、少しでも前に進めていきたい」と抱負を語られた。

### ☆コロナと災害時の避難について（研修内容）

「コロナに感染する危険があるので、災害の時でも避難所に行くのが怖い……」こう思っている方が多いかもしれない。市が指定する避難所では、消毒やマスク着

用の徹底などのほか、収容人数を定員の4割までに抑えることで、密にならない措置を取る。同時に避難所に入る前に検温や体調の聞き取りをもらえなく行き、症状のある人は別室に入ってもらおうなどする。

どんな対策をとっても100%安全とは言えないが、**必要な時は躊躇なく避難行動をとってもらいたい**。その際はマスクなど感染防止のためのもののほか、のまなければならぬ薬なども忘れずに持参してほしい。

水害においては、湖東地区のほとんどの場所では、指定避難所まで行かなくとも、**2階以上の高さに居れば安全**。自宅に居るのは不安だけど避難所へ行くのも怖いという方は、親戚や近所の仲の良い家に避難させてもらうという選択肢もある。そのどちらもできない場合は、気象情報に注意の上、**早めの避難**を心がけてほしい。

地震においては、可能であれば避難所以外への避難も検討してほしい。それができない場合は、マスクなど感染症対策をした上で、避難所へ行ってほしい。

食いしん防より一言……避難所の収容人数にはかぎりがあります。災害への備えとして、ふだんから自宅が危険になった場合の避難先を、複数考えておいた方がいいでしょう。また支援物資は避難所に届くので、それ以外の場所にいる人たちにどうやって分配するかも、自治会や自主防災組織で考えておく必要があります。

### 今後の活動予定

8月24日 「災害支援市民ネットワークしが」第2回研修

※ 出前講座の申し込み受け付けます！



### 勝手にQ&Aコーナー

Q：「複数の避難先を……」とありますが、学校とか以外に避難できる場所ってあるんですか？

A：余震にも耐えられる建物であれば、集会所なども利用できます。企業の建物を使わせてもらうこともアリでしょうが、それには事前に協定を結んでおいた方がいいかもしれませんね。

Q：先月、作曲家のエンニオ・モリコーネが亡くなりました。このHPにもかつて登場（20年4月号）していたので、てっきり今回は追悼記事でも載るかと思ったのですが。大ファンなんでしょ？

A：あえて触れないようにしてたのにい。思い出しちゃったじゃないかよう。うえーん。えーんえんえん（号泣）

楽しい質問、お待ちしております！



（文責：こじまっちょ）